



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 島津製作所
コード番号 7701 URL <http://www.shimadzu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 上田 輝久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 三浦 泰夫

TEL 075-823-1128

四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	69,723	△2.3	4,508	24.2	4,155	△2.2	3,087	9.1
28年3月期第1四半期	71,367	17.2	3,629	133.0	4,250	205.8	2,829	164.4

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △4,774百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 4,914百万円 (501.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	10.47	—
28年3月期第1四半期	9.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	329,345	212,487	64.4
28年3月期	349,798	219,971	62.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 212,208百万円 28年3月期 219,693百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	162,000	1.0	13,000	△10.1	12,000	△19.5	8,000	△22.3	27.13
通期	350,000	2.3	36,000	0.8	34,500	△1.0	24,000	0.4	81.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	296,070,227 株	28年3月期	296,070,227 株
29年3月期1Q	1,232,314 株	28年3月期	1,230,705 株
29年3月期1Q	294,838,567 株	28年3月期1Q	294,871,990 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成28年5月11日に公表しました第2四半期連結累計期間・通期の連結業績予想から変更はありません。
- 2.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関連する事項については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、米国では設備投資などに弱い動きがみられるものの、雇用環境の改善や堅調な個人消費により、景気の回復が続きました。欧州では債務問題などがあるものの、景気は緩やかに回復しました。また、中国では設備投資の抑制などもあり、景気は緩やかに減速しましたが、東南アジアでは景気の持ち直しの動きがみられ、インドでは景気の回復が続きました。日本経済は、個人消費や企業収益の改善などに足踏みがみられるものの、雇用や所得環境の改善などにより、緩やかな回復基調が続きました。

このような情勢のもとで当社グループは、中期経営計画に沿って、世界ナンバーワン・オンリーワン商品の投入、先進的な研究機関・大学や企業との共同研究の拡充、新興国市場での事業基盤の強化、アフターマーケット事業の拡大、新規事業の展開など、成長に向けた施策を積極的に進めています。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は697億2千3百万円(前年同期比2.3%減)となり、営業利益は45億8百万円(同24.2%増)、経常利益は41億5千5百万円(同2.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億8千7百万円(同9.1%増)となりました。

なお、当社グループの売上高は、第2四半期、第4四半期に集中する傾向にあります。

セグメントの状況はつぎのとおりです。

I. 計測機器事業

日本では、医薬・鉄鋼・食品などの分野で、液体クロマトグラフ・質量分析計・表面分析装置などが好調に推移し売上が増加しました。

中国では、大学・官公庁や製薬・受託分析の民需で液体クロマトグラフや質量分析計が引き続き好調で売上が増加しました。東南アジアは官公需が低調に推移したものの、インドで製薬分野向けが好調でした。北米では、ペインマネジメント向け需要に停滞感が見られ、欧州ではヘルスケア・食品分野で質量分析計が拡大したもののクロマトグラフ等が減少しました。海外全体では円高の影響があり売上は減少しました。

この結果、当事業の売上高は424億5千4百万円(前年同期比1.7%減)となりました。

II. 医用機器事業

日本では、X線テレビシステムや一般撮影装置が診療所を中心に順調に推移しました。

欧州では、一般撮影装置が好調に推移しました。北米では、大口案件の納入時期の変更があり、一般撮影装置の売上が減少しました。中国では一般撮影装置で現地メーカーとの競合激化に加えて入札案件が一時的に減少し、また東南アジアでも官公需が停滞しました。海外全体では円高の影響もあり売上は減少しました。

この結果、当事業の売上高は128億4千8百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

III. 航空機器事業

日本では、防衛需要が前期大幅に伸びた反動で売上が減少しました。また海外では、旅客機用装備品および補用品で売上が減少しました。

この結果、当事業の売上高は52億1千2百万円(前年同期比12.2%減)となりました。

IV. 産業機器事業

ターボ分子ポンプは、北米および韓国で半導体製造装置および液晶製造装置向けを中心に好調に推移しました。ガラスワインダーは前期に中国の大口案件があったことにより、売上が減少しました。また油圧機器は、日本・北米・中国で需要に停滞感が見られ、厳しく推移しました。

この結果、当事業の売上高は74億7千1百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

V. その他の事業

当事業の売上高は、17億3千6百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、日本での景気停滞感や為替円高の企業業績への影響、中国経済の成長鈍化、英国のEU離脱問題など、世界経済の先行き不透明感が強まっています。

このような状況の中で、当社グループは、「真のグローバル企業へ」という長期ビジョンのもと、成長戦略を着実に推進し、グローバル展開の加速、収益構造の改善に取り組み、2014年4月からスタートした3ヵ年中期経営計画の最終年度の業績目標の達成に向け全力で取り組んでいきます。

連結業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,907	44,883
受取手形及び売掛金	105,430	83,723
商品及び製品	40,497	40,478
仕掛品	15,457	18,135
原材料及び貯蔵品	17,715	19,190
繰延税金資産	9,729	9,094
その他	7,086	8,453
貸倒引当金	△1,157	△1,114
流動資産合計	241,666	222,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	39,035	38,336
機械装置及び運搬具(純額)	5,912	5,483
土地	18,602	19,025
リース資産(純額)	2,179	2,083
建設仮勘定	728	1,740
その他(純額)	9,699	9,709
有形固定資産合計	76,158	76,377
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	14,654	11,948
長期貸付金	175	158
繰延税金資産	6,388	6,352
その他	3,565	4,452
貸倒引当金	△368	△369
投資その他の資産合計	24,415	22,542
固定資産合計	108,131	106,501
資産合計	349,798	329,345

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,422	49,658
短期借入金	3,056	2,752
リース債務	940	908
未払金	11,523	10,436
未払法人税等	4,997	1,515
賞与引当金	8,093	2,970
役員賞与引当金	284	96
防衛装備品関連損失引当金	374	374
その他	15,893	17,204
流動負債合計	97,587	85,916
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	1,094	927
リース債務	1,451	1,381
役員退職慰労引当金	182	193
退職給付に係る負債	13,682	12,712
その他	828	726
固定負債合計	32,239	30,941
負債合計	129,827	116,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,648	26,648
資本剰余金	35,188	35,188
利益剰余金	153,758	154,139
自己株式	△861	△863
株主資本合計	214,734	215,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,036	4,586
為替換算調整勘定	1,293	△6,435
退職給付に係る調整累計額	△1,370	△1,054
その他の包括利益累計額合計	4,959	△2,904
非支配株主持分	277	278
純資産合計	219,971	212,487
負債純資産合計	349,798	329,345

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
売上高	71,367	69,723
売上原価	42,463	40,952
売上総利益	28,903	28,771
販売費及び一般管理費	25,274	24,262
営業利益	3,629	4,508
営業外収益		
受取利息	43	67
受取配当金	126	135
受取保険金	30	24
為替差益	204	-
助成金収入	13	399
その他	321	124
営業外収益合計	740	751
営業外費用		
支払利息	40	24
為替差損	-	773
その他	79	307
営業外費用合計	119	1,104
経常利益	4,250	4,155
特別利益		
固定資産売却益	11	6
特別利益合計	11	6
特別損失		
固定資産処分損	40	9
投資有価証券評価損	7	7
特別損失合計	47	16
税金等調整前四半期純利益	4,213	4,144
法人税、住民税及び事業税	626	433
法人税等調整額	731	609
法人税等合計	1,357	1,043
四半期純利益	2,855	3,101
非支配株主に帰属する四半期純利益	26	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,829	3,087

四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	2,855	3,101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	293	△450
為替換算調整勘定	1,863	△7,741
退職給付に係る調整額	△98	316
その他の包括利益合計	2,058	△7,875
四半期包括利益	4,914	△4,774
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,887	△4,775
非支配株主に係る四半期包括利益	26	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1)セグメント情報

報告セグメントごとの売上高および営業利益又は営業損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	43,170	13,043	5,936	7,548	69,699	1,667	71,367	-	71,367
セグメント間の 内部売上高	14	2	18	17	52	301	353	△353	-
計	43,185	13,046	5,954	7,566	69,752	1,969	71,721	△353	71,367
セグメント利益 又は損失(△)	4,679	△596	△613	456	3,925	150	4,075	△446	3,629

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	航空機器	産業機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	42,454	12,848	5,212	7,471	67,986	1,736	69,723	-	69,723
セグメント間の 内部売上高	33	3	24	25	86	325	412	△412	-
計	42,488	12,851	5,236	7,496	68,073	2,062	70,135	△412	69,723
セグメント利益 又は損失(△)	4,931	△473	△245	508	4,721	184	4,905	△396	4,508

2)関連情報

地域ごとの売上高の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
30,635	11,450	5,989	13,165	7,435	2,690	71,367

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
32,302	9,875	5,469	12,573	7,216	2,287	69,723

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

米州 : アメリカ
 欧州 : イギリス、ドイツ
 中国 : 中国
 その他のアジア : インド、東南アジア、韓国、台湾
 その他 : オーストラリア、中近東、アフリカ